



人間力大賞 2010

「人間力大賞」は、環境、国際協力、医療・福祉、文化・芸術、スポーツ、その他の分野で積極果敢な活動・挑戦を続けている人間力あふれる若者を発掘し、さらなる活躍を期待して国民全体で応援する、青年版国民栄誉賞です。

今年の人間力大賞²⁰¹⁰は!



人間力大賞2010 概要

グランプリ	1名	副賞	50万円(活動資金)
準グランプリ	2名	副賞	20万円(活動資金)
入賞	7名	副賞	10万円(活動資金)
奨励賞	若干名		(後援省庁ならびに協賛企業より)



■ エントリー対象者

20歳から40歳まで(1970年~1990年生まれ)の日本あるいは世界の国々で積極果敢に活動を行っている「人間力」溢れる光輝く傑出した若者。
本事業における「人間力」とは、『自らの理念や活動が「個」の成長と「公」の発展を両立・調和させ、明るい豊かな社会の創造に貢献し得る力』と考えます。

■ エントリー受付期間・手続方法

2010年5月31日まで

詳しくはホームページをご覧ください。

人間力大賞2010

検索

■ 選考基準

国や地域を愛する思いや、社会への貢献度、影響度、独自性、継続性、将来性が顕著であり、活動実績が認められ、「人間力」に溢れていること。

■ 授賞式

2010年9月18日(土)東京都内において開催予定



人間力大賞ジュニア版

人間力大賞ジュニア版(新設) 概要

人間力大賞の対象者以下の若い世代の育成を目的とし、将来人間力大賞の受賞者のような人間力を身に付けたい、あんな人間に成長したいなど自分の生き方に目的意識をもっていただくことを目指すものとして、20歳未満の中高校生、高専、又はインターナショナルスクールの学生を対象にした人間力大賞ジュニア版として「人間力大賞U18奨励賞」を新設いたしました。

単なる学業優秀者ではなく、身近なコミュニティや社会の課題に関心を持ち、課題解決に率先垂範で挑戦している志あふれる若者を、日本全国から発掘。各都道府県ごとに選抜されたブロック代表47名と、全国公募枠で選ばれた合計約50名の若者を、夏休みに東京に集め、合宿形式のリーダーシッププログラム「リーダーズ・キャンプ」を実施。次世代リーダーとしての更なる成長への刺激ときっかけを提供する。同時にキャンプの最終日に選ぶ代表者を、「人間力大賞U18奨励賞」として表彰し、ロールモデルとして広く全国に発信する。



U18リーダーズ・キャンプ

8月7日(土)~12日(木)の5泊6日に、東京都千代田区紀尾井町のISLクラスルームにて開催。世界と日本を振り返るセッション、体感型のワークショップ、過去の人間力大賞受賞者と対話する「てらこや塾」、参加者各自の問題意識と行動の相互紹介等を通じて、参加者が学び、気づきを得、相互に刺激し、高め合う。キャンプの最後には、参加者の中から「こいつは凄い！ぜひ応援したい！」という代表を選び、「人間力大賞U18奨励賞」授賞者を決める。

リーダーズ・キャンプの塾長は、大竹美喜氏(アフラック創業者・最高顧問、人間力大賞選考委員会委員長、ISL理事)

リーダーズ・キャンプに参加する各都道府県代表47名の選抜と、「人間力大賞U18」受賞者の表彰はJCIが担当。リーダーズ・キャンプの企画運営は、NPO法人ISLが担当。また、このプロジェクト全般において、United Children (www.unitedchildren.jp) のOB・OGを中心とした大学生チームが協力。

キャンプの運営並びに参加費(航空券・新幹線のチケットや宿泊費・食費)は、ISLが募る独自のスポンサー企業からの協賛金によって賄われます。

ISLとは . . .

アイ・エス・エル(ISL)は、リーダーシップ教育・社会啓発を目的とした特定非営利活動法人(NPO)です。

最高顧問：小林陽太郎氏(富士ゼロックス株式会社 元取締役会長)

会長：北城恪太郎氏(日本アイ・ビー・エム株式会社 最高顧問)

理事長：野田智義氏

世界最先端の全人格教育プログラム、スピリットあふれる相互触発の場、さらには人と社会への貢献イニシアティブの提供を通じて、自由と公序、私益と公益が両立する新しい経済社会、組織の実現を先導しうる、人間力溢れるリーダーの輩出を目指しています。

